

日本脳炎ワクチンの3歳未満児への過量接種について

はじめに

このたびの過量接種された3歳未満児の29名の方々には、たいへん不安な思いをさせてしまったことを深くお詫び申し上げます。また、東大阪市保健所をはじめ、関係者の方々に対しても多大なご迷惑をお掛けし、申し訳ございませんでした。

当クリニックでは今回のことを深く反省し、今後は再発防止に全力で取り組んで参ります。

尚、概要、原因、対応策について、下記の通りご報告申し上げます。

1 概要

当クリニックは9月8日に、平成22年1月29日から平成23年7月20日までの間、29人の3歳未満の小児に対し、日本脳炎ワクチンの過量接種を行っていたことが判明しました。3歳未満への接種量は0.25ミリリットルですが、誤って3歳以上と同じ0.5ミリリットルを接種しました。9月9日から過量接種された29人の小児の保護者に、健康調査や状況説明を開始しました。9月15日時点で27人への連絡が完了しています。健康被害についての聞き取りでは、1人、3日間発熱をきたした（因果関係は不明）以外は健康被害を申し出る保護者はおられませんでした。現在、把握している小児の健康状態に異常はありません。

2 原因

3歳未満の接種量が0.25ミリリットルであることを医療従事者が確認しておりませんでした。

3 対応策

この件についての相談窓口を設けます。

※問合せ先：Tel072-966-8111（平日 9:00～17:00）

再発防止のために、実施時に毎回、ワクチンの種類・接種量を複数の人間が確認することを再度徹底します。

29人の健康観察を継続して行ないます。

ホームページに日本脳炎ワクチンの接種に関するQ&Aを掲載します。

平成23年9月17日

医療法人 三知会

森本記念クリニック

院長 佐伯 邦雄